

<新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業（2026年度）>

ボルト高強度化による締結部位の最適化

1. 事業概要（風力発電利用促進分野、フェーズA）

〔内容〕

風車タワーで適用可能な太径・高強度F14Tボルトの技術基盤を確立する。

〔背景・経緯〕

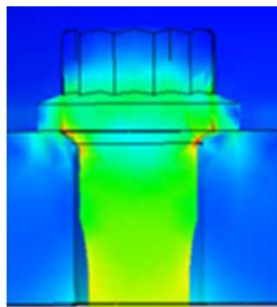
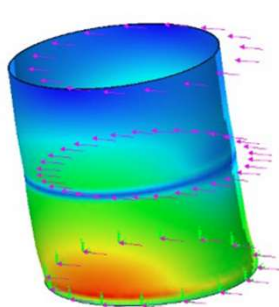
風力発電の大型化・洋上化に伴い、タワー締結部のボルトのサイズアップや本数も増加傾向であり、重量増加やコスト上昇の要因となっている。

〔狙い、波及効果〕

本数削減に繋がる高強度ボルトをタワーに適用させる事で、再エネ拡大を支える基盤技術を確立させる。

〔事業化〕

技術確立した高強度ボルトを風車・タワーメーカーに提案し、部品と締結技術を提供する。



2. 株式会社サンノハシ

本社所在地	埼玉県八潮市大曽根1218番地
設立／資本金	1918年/31,000万円
従業員数	43名（西暦2026年3月現在）
事業内容	高機能ボルト・ねじ付き部品、精密冷間鍛造部品、精密機械加工部品の製造

3. その他機関

機関名：国立大学法人東京大学

- ・空力弾性モデル解析支援
- ・FASTを用いた風車挙動解析
- ・本数削減時における技術的妥当性の評価